

HDMI & DisplayPortの最新動向を通して
デジタル映像技術の最前線を知る

8K/60Hz 対応

高速ビデオ・インターフェース・ウォッチ

新連載

第1回 ディスプレイと高速インターフェースの発展

長野 英生

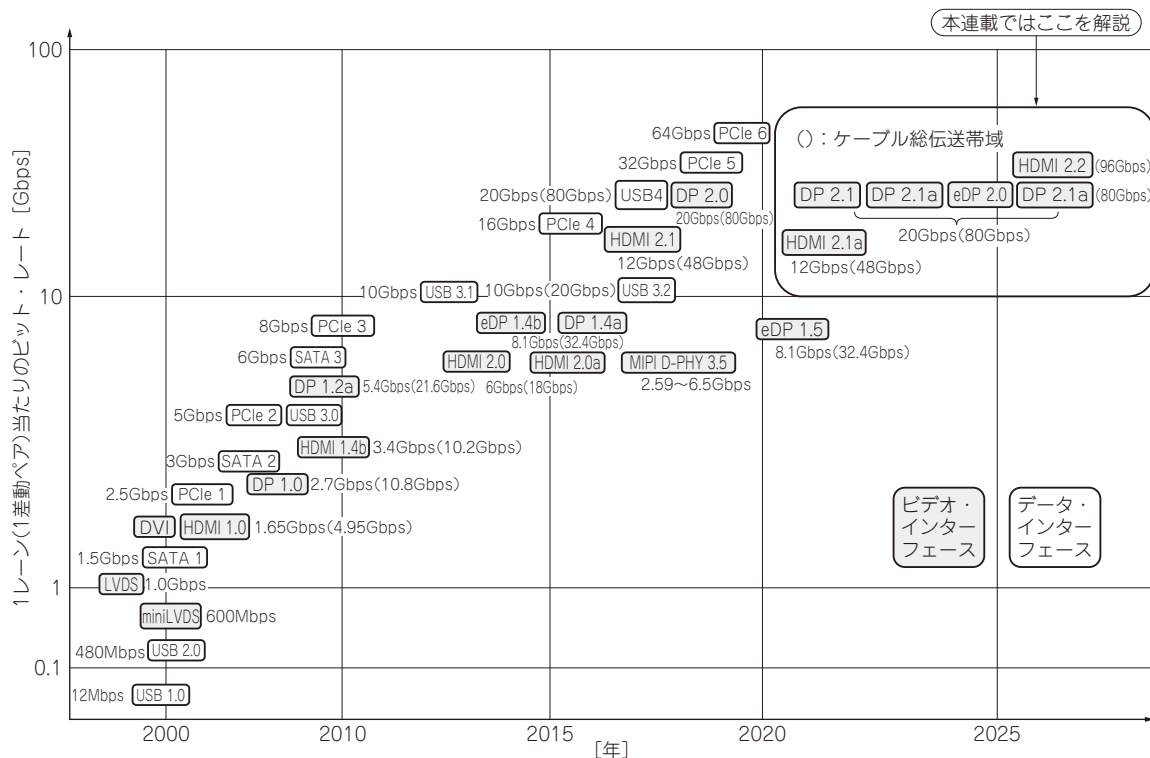


図1 高速インターフェース規格の変遷

4K, 8K, HDR, 高リフレッシュ・レート…私たちの日常を彩る高精細な映像体験は、HDMIやDisplayPortといった高速ビデオ・インターフェースの進化なしには実現しません。

連載では、デジタル映像の最前線を支えるこの重要技術に焦点を当てます。最新の規格動向、技術的なブレイクスルー、市場のトレンドまで、詳細かつ分かりやすく紹介します。

高速化に多機能化… どんどん進化するインターフェース

● インターフェース規格の変遷

図1に示すように1990年代にLVDS (Low Voltage Differential Signaling) から始まった高速インターフェースは、HDMIやDisplayPortなどのビデオ・インターフェースや、USBやPCIなどのデータ・インターフェースなど、用途に特化したものが次々登場し、30年の時を経て20倍以上の高速化と、市場のニーズを先取りした多数の機能をサポートするようになりました。